

教授会議事録

日時：平成16年3月9日（火）午後3時05分～午後6時20分
出席者：中村所長（議長）他教授18名

議事録の確認

平成16年2月定例の教授会に係る議事録について、原案のとおり了承された。

1. 報告事項

(1) 諸会議報告

①所長

議長から以下について報告があった。

○評議会

- ・大学間学術交流協定の締結について
- ・学生の懲戒について
- ・東北大学国際高等研究教育機構（21世紀COE等）設置構想検討委員会の設置について
- ・寄附研究部門の設置について
- ・研究推進審議会からの報告について
- ・東北大学総長教育賞について
- ・総長補佐会議の検討結果について
- ・国立大学医学部長、歯学部長及び病院長会議について
- ・当面する学生問題について
- ・法人化後の大学運営及び移行に関する基本的考え方について（その2補足）
- ・法人化に伴う規程の整備について
- ・運営費交付金の配分案について
- ・作業環境測定方針について

○部局長会議

- ・国立大学法人の予算等に関する国立大学協会と文部科学省との打ち合わせについて
- ・流用定員の再配置申請について
- ・東北大学における懲戒処分の公表基準について
- ・中期目標・中期計画（素案）の再考について
- ・東北大学職員組合との会見について
- ・百周年記念事業の募金状況について

②学内委員会委員

- ・研究所長連絡会議
- ・情報シナジーセンター運営委員会
- ・国際交流委員会
- ・入学試験実施対策本部総務委員会
- ・全学教育審議会
- ・附属図書館商議会
- ・百周年記念事業準備WG
- ・片平まつり2004実行委員会
 - (a) 片平まつり2004の日程については10月10日（日）・11日（月）となること
 - (b) 各研究所毎に講演を実施すること
 - (c) 記念講演を企画していること
- ・学生生活協議会

(2) 運営会議等報告

①ブレインコンピューティング研究部門

- ・報告事項なし

②物性機能デバイス研究部門

- ・報告事項なし

③コヒーレントウェーブ工学研究部門

- ・報告事項なし

④実験施設

- ・報告事項なし

⑤IT-21センター

- ・運営委員会を開催し、運営委員長候補者及び実験施設長候補者を決めたので、本日の協議事項に附議すること

⑥企画広報委員会

- ・研究交流会（3月8日（月）開催、講師：川上進教授）が盛会に終了したこと

⑦総務委員会

- ・通研パンフレットができあがりつつあること

⑧予算環境委員会

- ・電気通信研究所建物基本使用方針（案）について検討し、本日の協議事項に附議すること

- ⑨研究企画戦略室
 - ・報告事項なし
 - ⑩通研法人化検討委員会
 - ・報告事項なし
 - ⑪通研将来計画委員会
 - ・報告事項なし
 - ⑫ナノ・スピンの実験施設準備委員会
 - ・運営委員会を開催し、運営委員長候補者及び実験施設長候補者を決めたので、本日の協議事項に附議すること
 - ⑬ブレインウェアの実験施設準備委員会
 - ・運営委員会を開催し、運営委員長候補者及び実験施設長候補者を決めたので、本日の協議事項に附議すること
- (3) 人事異動報告
議長から配付資料に基づき人事異動報告があった。
- (4) ナノ・スピン総合研究棟共同利用スペース運営委員会
大野教授から配付資料に基づきナノ・スピン総合研究棟の共同利用スペースの申請状況について説明があった。
- (5) その他
- ①議長から配付資料に基づき以下について報告があった。
 - ・研究所等研究生について
 - ・受託研究員の受入れについて
 - ・内地研修員の受入れについて
 - ②議長から運営協議会（3月5日（金）開催）について盛會に終了した旨の報告と御礼があった。
 - ③議長から次期運営協議会委員について3月末までに選出するよう依頼があった。
 - ④議長、坪内センター長及び大野教授から総合科学技術会議大山議員が視察し、好印象を受けた旨の報告があった。
 - ⑤議長から過半数代表候補者について早急に決定し事務部に申し出るようアナウンスがあった。
 - ⑥水野教授から各研究室においてセクシャル・ハラスメントとなるようなことが起こらぬよう注意願いたい旨のアナウンスがあった。

2. 協議事項

- (1) 兼業申請について
議長から配付資料に基づき説明があり兼業申請が承認された。
- (2) 教授候補者について
前日の研究教授会の投票で賛成を得たシステム・ソフトウェア研究部門情報コンテンツ研究分野教授候補者の任用について教授会として追認した。
なお、平成16年4月1日付けでの任用となる。
- (3) 通研人事委員会
矢野教授から法人化後の配置職員数の運用について説明があった。
また、矢野教授から来年度の配置職員数に若干の余裕がでることとなったので助手の募集を行い、協議事項2-(4)として附議することとなった旨の報告があった。
- (4) 助手の任用について
議長から配付資料に基づき説明があり、7名の助手の任用が承認された。
- (5) 教官の割愛について
議長から以下について説明があり承認された。
 - ①やわらかい情報システム研究センター助手に対する情報システムセンター助手就任に係る割愛について
 - ②IT-21センター助教授に対する東京工業大学助教授就任に係る割愛について
 - ③IT-21センター助手に対する工学院大学講師就任に係る割愛について
 - ④情報通信システム研究分野助手に対する岩手県立大学講師就任に係る割愛について
- (6) 教官の退職等について
議長から配付資料に基づき説明があり了承された。
- (7) 教官の兼務について
議長から配付資料に基づき説明があり、通研人事委員会で検討することとなった。
- (8) 産学官連携研究員の任用について
議長から配付資料に基づき説明があり、6名の任用が承認された。
- (9) 非常勤研究員の任用について
議長から配付資料に基づき説明があり、4名の任用が承認された。
- (10) 通研法人化検討委員会
 - ①水野委員長から配付資料に基づき以下のとおり説明があり、了承された。
 - ・副研究所長は2名とすること
 - ・教授会に助手代表、技術部代表を各2名陪席させること

- ・所長会議の構成員は所長、副所長、事務部長、他所長が指名する者とする
 - ・所長会議のもとに安全衛生委員会を置くこと（労働安全衛生法上設置する必要がある）
 - ・「健康安全管理室」を「安全衛生管理室」とし、安全衛生委員会のもとに置くこと
 - ・運営会議は所長、副所長、施設長、センター長、安全衛生管理室長、3委員会委員長、部門長事務部の課長以上とする
 - ・企画広報委員会と総務委員会は総務委員会に合併し、構成員は助教授のみとする
 - ・予算環境委員会は予算委員会と環境委員会に分け、予算委員会は教授2名と経理課長、環境委員会は助教授のみで構成すること
 - ・部門等会議は各部門の必要に応じて開催すること
- ②各研究部門の運営については、各実験施設の研究部が関与することとし、その対応については下の表のとおりとすることとなった。

実験施設名	各実験施設の研究部	関与する研究部門名
ナノ・スピンの実験施設	ナノヘテロプロセス研究部	情報デバイス
	半導体スピントロニクス研究部	ブロードバンド工学
	ナノ分子デバイス研究部	人間情報システム
ブレインウェア実験施設	実世界コンピューティング研究部	人間情報システム
	ブレインアーキテクチャ研究部	システム・ソフトウェア
	知的ナノ集積システム研究部	システム・ソフトウェア

- (11) 規程の制定及び改正等について
総務課長から配付資料に基づき詳細な説明があり、了承された。なお、通研の教員の任期制については今後検討していくこととなった。
- (12) IT-21センター運営委員会
坪内センター長から運営委員会の審議の結果、新運営委員及び新運営委員長兼センター長について提案があり、了承された。
- (13) ナノ・スピン実験施設運営委員会
大野教授から運営委員会の審議の結果、運営委員長候補者及び実験施設長候補者について提案があり、了承された。
- (14) ブレインウェア実験施設準備委員会
矢野教授から準備委員会の審議の結果、運営委員及び運営委員長候補者並びに実験施設長候補者について提案があり、了承された。
- (15) 予算・環境委員会
庭野教授から配付資料に基づき電気通信研究所建物使用基本方針（案）について説明があり、了承された。なお、この方針は4月から実施し、環境委員会の所掌事項とすることとなった。
- (16) 共同プロジェクト実施委員会
①鈴木委員長から助教授を通研対応教官としたい旨の相談があったが認めてよろしいかとの経緯を含めた提案があり、了承された。
②また、鈴木委員長から共同プロジェクト研究の応募の採択に係る審議について、従来、研究教授会の議を経てから教授会で審議していたが、今後は、教授会の議を経て、研究教授会に報告することとしたい旨の提案があり、了承された。
③上記を踏まえた上で、配付資料に基づき平成16年度共同プロジェクト研究について説明があり、了承された。
- (17) 委員会等委員の選出について
議長から配付資料に基づき説明があり承認された。なお、委員の交代については、速やかに事務部に連絡するようアナウンスがあった。
- (18) その他
①鈴木教授から、岩谷助教授が所属する研究室の呼称について、平成13年1月専任教授会の審議結果に基づき、岩谷助教授が研究上の指導を受ける教授の研究室に所属する形で表現することとしてはどうかとの提案があり、了承された。
②助教授のみの研究室については、引き続き人事委員会で検討することとなった。
③議長から配付資料に基づき平成16年度非常勤講師について未定であった2研究室の候補者が決定した旨の説明があり、了承された。

3. その他

(1) その他

- ①総務課長から、法人化後の非常勤職員の取扱について、雇用期間について附則条項が盛り込まれた旨の説明があり、この附則の適用による雇用については、個別に総務課長と協議願いたい旨の説明があった。
- ②経理課長からユニバーシティプロフェッサーに係る意向調査について説明があった。
- ③事務部長から、先月20日に逝去された用度掛長の葬儀等が恙なく終了したことについて報告と御礼があった。また、ご子息に係る遺児育英資金の募金について協力願いたい旨のアナウンスがあった。
- ④大野教授からナノ・スピン総合研究棟落成記念式典については日程を調整中である旨のアナウンスがあった。
- ⑤長教授からW棟北側の玄関について、夜間に施錠されていないようであるので、事務的に生命科学研究所と調整願いたい旨の要請があった。